（）コミュニケーション（）

　　（―）

　　のの（―）

　　（）

のびをする

は、、びはのをむびにびにをむのにじ、なのためのをとしているが、そのことにするのはでなく、のはにされておらず、くのは、やをじながらしている。

がでは、のにするのにったのをるため、（）において、「ては、なり、（をむ。）そのののためのについてののがされるとともに、のはのためのについてのののがられること。」とされた。

は、てのがえい、にき、にらすこそがたりのであるというノーマライゼーションのまちづくりをしている。このにづき、のにかかわらず、てのがたりに、らがむのためのののがされ、はのでをし、し、また、をることができるをし、このをするものである。

（）

　このは、のにじたのためのについてのをめ、のびにびのをらかにすることで、それぞれがのにするのにめ、のにじたのためのをしやすいをし、もっててのがえい、にき、にらすをすることをとする。

（）

　このにおいて、のにげるのは、にめるところによる。

　　、、（をむ。）そのののの（「」とする。）があるであって、びによりにはになをけるにあるものをいう。

　　があるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。

　　、のの、、、、、、、、をった、な、そのがびにおいてするのをいう。

　　にはをし、をうびそのの（びをく。)をいう。

　　（）にする、にする（をくものにる。）、（）にする、のどもにする、のなのにする（）にするこどもびども・て（）にするをうをいう。

　な　がのとのをとしててのびをし、はすることをするためのかつなびであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をしたはのをさないものをいう。

　　、、、、ろうけ・、そののにじたのためのをいてのをするをいう。

　　（）にするをいう。

（）

　のとののは、がのにかかわらずのいをし、そのととをいにすることをとしてわれなければならない。

２　をするがしているのにじてをにるは、されなければならない。

（の）

　は、のにのっとり、にげるをするものとする。

　にするびのをするための

　がをしてするがされ、をし、することができるのをする

　がするにおいて、のをめる

　そのののにおいて、にしそのをするためながかつにえられるようにするための

（の）

　は、のにげるにめるものとする。

　にするをめること。

　が、をしてするがされ、をし、することが、のびにとってであることをすること。

　にをすることをすること。

　のびのにるのにすること。

（の）

　は、のにげるにめるものとする。

　にするをめること。

　が、をしてするがされ、をし、することが、のびにとってであることをすること。

　がをできるよう、なをうこと。

　のびのにるのにすること。

（の）

　は、のはのにおいて、にするののびしをうにたり、びにそののびのをくものとする。

（の）

　は、にするをするため、のにおいて、なのをずるものとする。

　のの

（をぶの）

　は、にするをめ、そのしやすいをするため、とし、びにをぶをするようめるものとする。

（によるにするの）

　は、がにするのをるをするため、にし、の、なそのなをうものとする。

（によるにするの）

　は、がにするのをるをするため、にし、の、なそのなをうものとする。

（による）

　は、がするのをとするにおいて、びのによるがであるとがしたは、をするものとする。

２　は、がするについて、はによるをうものとする。

３　は、がするをとするについて、によるをうようめるものとする。

４　は、がのはにおいて、をうときは、のにじたをすることができるよう、なをずるものとする。

（）

　は、がをするとき、のびにおいてびののがであるとがしたは、のをうものとする。

（の）

　は、がするにおいて、がののにするものであるとがしたは、びののをするものとする。

（のと）

　は、とし、びののとにめるものとする。

（）

　こののにしなは、がめる。

このは、　　　　　　　　からする。